

第 50 回 原産年次大会 2017 「いま、過去を未来へ結ぶ」

日本原子力産業協会は、主要活動のひとつとして、国内外から広く関係者の参加を得て、毎年春に「原産年次大会」を開催しています。「原産年次大会」は、国内外の原子力関係者および有識者等多数参加のもと、エネルギー・原子力開発利用上の重要な問題についての意見発表や討論を行い、本大会を通して得られた重要課題とその解決策を見出すべく、関係者が認識や意識を共有するとともに、交流・相互理解に資することを目的としています。あわせて、わが国原子力産業界の現状・実力を国内外にアピールするとともに、世界に学び、国際協調の重要性を確認する機会となっています。

第 50 回となる今回は記念大会として、半世紀の歴史を振り返り、現在の原子力を取り巻く課題を直視し、その上で未来を展望し夢や期待を語る大会とします。

4月 11 日 (火)

日英同時通訳付

09:30 12:30	開会セッション	<ul style="list-style-type: none"> ○今井原産会長所信 ○政府来賓ご挨拶 ○特別講演
----------------	---------	--

サイドイベント

- 会員企業による簡易展示 (ホール B5)
- 福島物産展 (ホール B5)

14:00 15:30	セッション 1	「過去・現在・将来 における原子力の役割」 ＜パネル討論＞
----------------	---------	-------------------------------------

会場

東京国際フォーラム ホール B7
東京都千代田区丸の内 3-5-1

15:50 17:50	セッション 2	「福島の現状と復興に向けて」 ＜講演＞
----------------	---------	------------------------

18:00 19:30	記念レセプション	ホール B5
----------------	----------	--------

4月 12 日 (水)

09:30 13:00	セッション 3	「海外の動向と日本への期待」 ＜講演＞
----------------	---------	------------------------

14:00 17:00	若手特別セッション 参加無料	「若手が語る原子力の未来・夢」 ＜パネル討論＞
----------------	-------------------	----------------------------

※開催内容は変更となる場合がございます。予めご了承ください。